

信越シリコーン

高透明タイプ

1成分形シリコーンシーリング材

KE-420 (脱酢酸型)

KE-420は、空気中の湿気と反応して室温で硬化する弾性シーリング材です。ガラスと同程度の高い透明性があるため、美観上透明性が要求される個所の接着・シールに最適です。

1 特長

- ・ 1成分形ですから施工が簡単です。
- ・ 耐久性、耐候性にすぐれています。
- ・ プライマーを使用することにより、ほとんどの材質によく接着します。

2 用途

ショーウィンドー*、ショーケース、光学機器など

*ショーウィンドーのガラスパットジョイント（ガラス突き合わせ）のシールについては、営業担当者にお問い合わせください。

3 一般特性

項目	製品名	KE-420
硬化前	外観	無色透明ペースト状
	流動性	なし
	指触乾燥時間 (分)	5
* 硬化後	外観	ゴム弾性体
	比重	1.05
	硬さ デュロメータA	25
	伸び (%)	400
	引張強さ MPa	2.9

(規格値ではありません)

【旧JIS単位との換算】引張強度 10kgf/cm²=0.98MPa

* 23℃/50%RHで7日後。JIS K 6249による試験結果。

4 荷姿

330mlカートリッジ (標準梱包：20本、段ボール箱入り)

5 引張接着性

項目	製品名	KE-420
50%モジュラス N/mm ²		0.49
最大引張応力 N/mm ²		0.75
伸び (%)		150
凝集破壊率 (%)		100

【旧JIS単位との換算】引張応力 10kgf/cm²=0.98N/mm²

- ・ 被着体 ガラス
- ・ プライマーC使用
- ・ 試験体：JIS A 1439による
- ・ 試験条件：標準養生

6 プライマー

プライマーは、シーラントと各種被着材質との接着性を向上させる下地処理剤です。
KE-420には必ず指定プライマーをご使用ください。

1. プライマーの種類

使用対象	プライマー名	外観 (溶剤)	乾燥時間 20℃(分)	使用量 (g/m ²)
ガラス、ホーロー、タイル、 磁器、金属	プライマーC	淡黄色透明液体 (工業用ガソリン、トルエン)	15以上	35
石材、モルタル、スレート、 コンクリート、木材	プライマーMT	無色透明液体 (トルエン、イソプロパノール)	30以上	200
プラスチック	プライマーT	無色透明液体 (トルエン、イソプロパノール)	15以上	50
フッ素塗料、塩ビ樹脂	プライマーAQ-1	淡黄色透明液体 (ヘキサン、イソプロパノール)	30以上	50

※上記表はプライマー選択の目安です。

当社シリコンシーラント製品を使用する場合は目的に適合するか、事前に接着確認試験を必ず行ってください。
不明な点は当社営業部までお問い合わせください。

2. 処理方法

(1) 処理面の清掃

さび、油分、手あか、ごみなどの異物をサンドペーパーや溶剤を浸した布できれいに清掃してください。溶剤はトルエン、キシレン、アルコールなどを使用してください。

(2) プライマーの塗布

ハケで接着面に均一に塗布します。使用后、容器は必ず密栓してください。

(3) 風乾

プライマー塗布後は、必ず所定時間以上、風乾させてください。なお、処理面には指を触れたり、ほこりなどが付着しないように注意してください。

7 施工手順

1. 施工前の確認

目地の形状や寸法、被着体の材質など施工個所を十分確認してください。

2. 被着面の清掃

被着面に付着しているゴミ、油分、汚れなどをからぶきか溶剤を浸した布できれいに清掃してください。溶剤は、トルエン、キシレン、アルコールなどの溶剤を使用してください。

※アクリルなどのプラスチックの洗浄溶剤には、ノルマルヘキサンをご使用ください。

3. バックアップ材の装填

目地の深さを調製し、またKE-420が底部に接着しないように、バックアップ材を装填してください。

なお、バックアップ材は、KE-420が接着しない

ポリエチレン製のものをご使用ください。

※EPT、クロロプレンゴムの一部の製品には、KE-420を変色、軟化させたり、硬化・接着不良を起こすものがありますのでご注意ください。

※バックアップ材を装填できない場合は、ポンドブレーカーを装填してください。

4. マスキングテープ貼り

目地周辺の汚れ防止と充填部の仕上がりをきれいにするために、マスキングテープを貼ってください。なお、テープの粘着材がガラスやサッシの表面を汚損しないものをご使用ください。

5. プライマーの塗布

KE-420と各種被着材質との接着性を向上させるため、必ず指定のプライマーをご使用ください。
(上記表、プライマーの種類参照)

6. 充填

ノズルを目地幅に合わせて切り、ノズル内部の防湿膜を太い針金などで突き破ってください。つぎに、充填用ガンにカートリッジを装着し、目地内のすみずみにまでゆきわたるように充填してください。

7. 仕上げ

充填後は速やかにヘラ、コテなどで表面を仕上げてください。

8. マスキングテープの除去と清掃

仕上げが完了したら直ちにマスキングテープをはがしてください。目地のまわりにKE-420が付着した場合は、溶剤でふき取ってください。

9. 養生

タックフリー（指触乾燥）の状態になるまでは、触れないようにご注意ください。

8 取り扱い上の注意事項

1. 低温時や多湿時の施工は、硬化・接着不良の原因となりますので避けてください。
2. 空気中の湿気と反応し、表面から硬化します。したがって硬化速度は、温度や湿度などの作業環境により異なりますのでご注意ください。
3. 開封したカートリッジは原則として使いきるようにしてください。残った場合は、完全に密封してください。
4. 直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所（5℃～25℃）に保管してください。
5. 硬化時に酢酸を放出しますので金属類を腐食する場合があります。したがって、事前にサンプルでテストを行い、用途に適するかどうかご確認ください。
6. 施工工具は、使用后直ちに清掃・洗浄し、調整しておいてください。
7. 石材・タイル・ホーロー・塗装パネルなどの雨水がかかる外壁目地にシリコンシーラントを使用すると、目地周辺が汚れることがありますのでご注意ください。
8. 表面に塗装は付着しません。
9. エアガン使用の場合は0.3MPa（3kgf/cm²）以下でご使用ください。
SSG構法には使用しないでください。

9 安全・衛生上の注意事項

1. 作業時は、換気を十分に行ってください。なお、プライマー施工時等において換気が不十分な場合は有機ガス用防毒マスクの着用をお勧めいたします。
2. 未硬化状態のシーラントは、皮膚・粘膜を刺激しますので、目に入れたり、長時間皮膚に付着させたままにしないでください。誤って目に入った場合には、直ちに流水で15分以上洗い流した後、医師の診断を受けてください。皮膚に付着させた場合には、すぐに乾いた布などで拭き取った後、せっけん水で洗浄してください。
3. 作業中、手で目を拭いたりしないように十分ご注意ください。また保護メガネを使用するなど、適切な予防措置を実行してください。
4. コンタクトレンズ着用者は、未硬化状態のシーラントを誤って目に入れた場合、目にコンタクトレンズが固着することがありますので十分注意してください。
5. 子供の手の届かないところに保管してください。
6. KE-420は硬化時に酢酸を発生しますので、ご使用の際には換気を十分に行ってください。使用時に不快を感じた場合には、空気の新鮮な場所へ移動してください。
7. 詳しくは、製品安全データシート（MSDS）をお読みください。MSDSは、担当営業部署へご請求ください。

10 消防法による危険物分類

1. 下記のプライマー製品は、消防法の危険物に該当しますので、火気厳禁など、法に準じた保管・取り扱いが必要です。

第四類	第一石油類	プライマーC プライマーMT プライマーT プライマーAQ-1
指定可燃物	合成樹脂類	KE-420

2. KE-420は危険物に該当しませんが、3,000kg以上保管する場合には、指定可燃物（可燃性個体類および合成樹脂）に該当しますので表示等、保管上の注意が必要となります。

シリコーンシーラントについてのお問い合わせは

本社 シリコーン事業本部 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1
 営業第四部 シーラントグループ ☎(03) 3246-5153
 大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 日本興亜肥後橋ビル ☎(06) 6444-8226
 名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 近鉄新名古屋ビル13階 ☎(052) 581-6515
 福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビルディング ☎(092) 781-0915
 札幌駐在所 〒004-0843 札幌市清田区清田3条1丁目2-6 アフロディテ102号 ☎(011) 888-8533

ご用命は

- 当カタログのデータは、規格値ではありません。
また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途はいかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
- 当社シリコーン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。
- このカタログに記載されているシリコーン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧め致します。
- 本資料を転載されるときは当社シリコーン事業本部の承認を必要とします。



当社のシリコーン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)

直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)

武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<http://www.silicone.jp/>